

女子美アートミュージアム開館25周年記念

女子美染織コレクション展

Part.
14

2026
11.4 Wed
12.8 Tue

※日曜・祝日および
11月21日(土)
12月5日(土)は休館

—じよしびさらさちよう—

JAM 25th
女子美アートミュージアム開館25周年記念

描かれたき

10:00-17:00
(入館は16:30まで)

入館無料

海さめる



JAM
JOSHIBI ART MUSEUM

女子美アートミュージアム

主催 女子美術大学、女子美術大学美術館

後援 相模原市、相模原市教育委員会

女子美更紗帖

今年、女子美アートミュージアムは開館 25 周年を迎えました。これを記念し、当館の染織コレクションの中から「更紗」に焦点を当てた展覧会「女子美更紗帖」を開催いたします。

更紗は、インドを一大産地として、手描きやブロックプリント（木版染め）で色あざやかに文様を染め上げた布です。エジプト、ペルシア、ヨーロッパ、そして日本を含めたアジアの諸地域など、世界各地にもたらされ、人気を博しました。丈夫な木綿布を用いた更紗は、人々の暮らしを彩り、やがて古びてゆく実用の布でもありました。

日本においては、特に茶道や好古の文化の中で珍重されました。小さな裂の一片までもが収集・鑑賞の対象となり、裂帖として仕立てられ、保存されたのです。当館に伝わる『古雅佐羅紗帖』は、そうした裂帖のひとつです。

本展では、当館所蔵の更紗の中から選りすぐりの作品をご紹介します。絵画のように自在に「描かれた」布が伝える手仕事の痕跡をたどりながら、さまざまな文化の中で愛された更紗の世界をご覧ください。

お申し込みはこちら▼

関連イベント



講演会

● 布を語る、布が語る 「現代のインド更紗：復元プロジェクトとその先へ」

講師：小林史恵氏（キャリコ合同会社代表・デザイナー／本学非常勤講師）

11月4日（水）13:20 - 14:50

相模原キャンパス 10 号館 4 階 1041 教室（美術館建物内）

※参加費無料・事前申込制 申込者多数の場合は抽選とさせていただきます

ワークショップ

※対象：中学生以上

● オリジナルの「更紗帖」をつくってみよう！

女子美染織コレクションの更紗のレプリカ生地を使い
更紗帖を作成します

11月27日（金）14:00 - 15:30

相模原キャンパス 10 号館 1 階 1011 スタジオ（美術館建物内）

※参加費無料・事前申込制 申込者多数の場合は抽選とさせていただきます

学芸員によるギャラリートーク

担当学芸員が展覧会の見どころを解説します

11月12日（木）14:00 - / 11月19日（木）15:00 - 各回 20 分程度

展示室入口集合

※参加費無料・事前申込不要

詳しくは当館 Web サイトをご覧ください



《クリシュナ物語模様壁掛》

18 世紀 インド 南ラジャスタン プルハンプル



《花模様更紗敷物》18 世紀末 インド東南部



名物製帖『古雅佐羅紗帖』第 1 面・第 14 面
製：16-18 世紀 インド、仕立て：19-20 世紀 日本
※会期中展示替えがございます

表面（すべて部分）《立木模様更紗ベッドカバー（バランボア）》18 世紀 インド マスリバタン／《更紗製離包製》
製：17-19 世紀 インド、仕立て：19 世紀頃 日本／《花卉模様更紗製》18-19 世紀 インド ラジャスタン／《花
と動物模様更紗》18 世紀 インド 東南部／《十字葉草花模様更紗 元僧衣》18 世紀 インド／《クリシュナ物
語模様壁掛》18 世紀 インド 南ラジャスタン プルハンプル／《花模様更紗敷物》18 世紀 インド 東南部

女子美アートミュージアム

〒252-8538

神奈川県相模原市南区麻溝台 1900

女子美術大学 相模原キャンパス 10 号館 1 階

Mail: bsk@venus.joshibi.jp Tel: 042-7780-6801 Fax: 042-778-6815

<https://www.joshibi.net/museum/>

交通案内

- 小田急線相模大野駅北口 3 番バスのりばより神奈川中央交通「女子美術大学」行き終点下車（約 20 分）
※平日・土曜日午前 10 時前は「グリーンホール」前 4 番バスのりばより乗車
- JR 横浜線古淵駅 2 番バスのりばより神奈川中央交通「女子美術大学」行き終点下車（約 15 分）
- 車でご来館の方は隣接する市立相模原麻溝公園内の各駐車場をご利用ください
- 身障者用駐車場をご利用の際は事前に当館までご連絡ください

